

『愛川中原中学校の目指す生徒の姿』

- 自ら考え、主体的に行動する生徒
- ことばを大切にし、相手の良さを認め合いながら互いに成長し続けようとする生徒
- 失敗を恐れず粘り強く課題に取り組み、自分の可能性を信じ、自ら高めようとする生徒

令和6年度をスタートするにあたり、愛川中原中学校の生徒には中学校の3年間でこういう生徒に成長してほしいという『愛川中原中学校の目指す生徒像』を示しました。

これは、本校の「令和6年度 育成を目指す資質・能力」を、生徒の言葉にしたものです。

今年度本校が教育活動の中で育成を目指す資質・能力は以下の通りです。

- ・ 自分のよさや可能性を認識し、目標実現に向けて、主体的に学び考え、粘り強く取り組む能力
- ・ 他者や社会とのかかわりを大切にし、協働して課題解決の取り組む能力

上記の能力を本校生徒に身に付けさせるべく、日々の授業はもとより、学校行事や様々な教育活動を行っていきます。

また、昨年度に引き続き、『インクルーシブな学校づくりの推進』を継続し、一人一人に個性に寄り添う支援、自分の居場所としての学校づくり、インクルーシブ教育の推進と丁寧な教育相談に取り組んでいきます。みんなの教室『かたくり』を活用し、一人ひとりにあった支援を考えていきます。『かたくり』は愛川中原中学校の先生全員で生徒の育ちを支えていくもので、生き生きとした学校生活をおくり、誰にとっても学校が居場所となるようにしていきたいと考えています。

どうしたらみんなが気持ちよく学校生活を送ることができるのか、どうしたらみんなが参加できるのかを、生徒と先生と一緒に考え、工夫していきたいと思えます。

これらの目標をめざすためには、学校だけでなく、保護者の皆さまや地域の皆さまと共に連携し合っていくことが大切だと考えます。保護者の皆さまとは細やかに連絡を取り合いながら、また地域の皆さまとの連携を大切にしながら教育活動を進めてまいります。生徒の安心・安全を最優先に考え教育活動を進めていきますので本年度もご理解とご協力・ご支援を、どうぞよろしくお願い致します。



令和6年 4月

愛川町立愛川中原中学校 校長 中村 慎輔